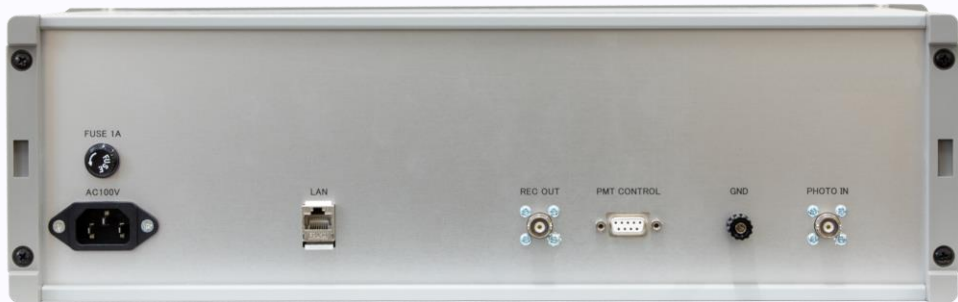


マルマツビューロー (株) は
人の目に見えない「光」さえも測定出来る自信があります。

光度計



光度計とは

光を発するランプではなく、自らの存在を知らせる反射板（リフレックス・リフレクタ）のような微弱の光を測定する際に使用します。照度計と同様、明るさを測る機器ですが、単位はcd（カンデラ）となります。



MRX-2006EXE

当社が独自に開発した、反射器や反射シートなどの微弱な反射光を測定するのに適した光度計です。受光器は浜松ホトニクス社の光電子増倍管（フォトマル）を使用しています。測定範囲は0.001～1999（cd）です。視感度補正（色補正）は色ガラスフィルタを組み合わせ、標準比視感度（Vλ）からの外れはJIS C 1609-1 一般形AA級の6%以下です。



最大表示	1999 (1.999, 19.99, 199.9, 1999)
使用温湿度範囲	10～30°C 75%以下（結露なきこと）
保存温度	0～40°C
入力形式	MOS-FET
表示更新周期	10回/秒
アナログ出力信号	0～2V 出力抵抗500Ω
外部制御	Ethernetによるコマンド制御
表示	緑色LED、文字高さ14.2mm
単位	「cd」
極性	入力信号が負の時に自動的に“-”を表示する
レンジ	4レンジ（1, 10, 100, 1000）
レンジ切換	MANUAL：レンジを固定する場合は、ダイヤルを合わせて設定 AUTO：ダイヤルをAUTOに合わせることで自動レンジング動作
ゲイン調整	10回転目盛付ヘリカルオームにての調整
消費電力	約10VA
質量	7.8kgf
外形寸法	W：480×D：450×H：132（EIAラック仕様）
性能	JIS C-1609で規程されている一般型AA級照度計
直線性	表示値の2%以下
分光視感度応答性	±6%以内
疲労特性	0.5%以下

* 後発機器が発売された場合写真と異なる場合がございます